

筑西市 認知症フォーラム

音楽と映画で考える認知症とともに生きる未来

9月は認知症月間です。住み慣れた地域でいきいきと過ごすため、誰もがなりうる認知症についての理解と関心を深めましょう。幅広い世代のみなさんの参加をお待ちしています。

日時 9月13日(日) 午後1時～

場所 コミュニティプラザ(スピカビル6階)

定員 150人(先着順)

申込方法 8月3日(月)～31日(月)の間に電話又はWebで

申・問 高齢福祉課(本庁2階) ☎22-0526

えみあす二木成での活動の様子



第1部 講話 音楽療法について

午後1時40分～2時10分



講師

筑波音楽療法研究会

代表 ^{たかはし}高橋 ^{たきこ}多喜子氏

音楽療法は、単に歌を歌ったり音楽を聴くといったこととは違い、音楽療法士が個々のニーズに合わせて音楽を提供し、成果を分析しながら行う

支援の方法です(日本音楽療法学会)。

今回のフォーラムでは、認知症予防音楽療法を中心に、音楽療法の痛み軽減効果などの研究成果を、お話しさせていただきます。みなさんが家でできる音楽の使い方もお伝えしますので、是非参加してください。

♪ 音楽療法に期待できること ♪

音楽で楽しく記憶を呼び起こす

青春時代などの思い出の曲を聴くことで、過去の記憶が呼び起こされることがあり、脳の活性化が期待できます。

音楽をとおしての症状の緩和

音楽療法をとおして精神的な不安や痛みの軽減が期待できます。

集団でのコミュニケーション

グループ活動をとおした他者との交流を促進します。



第2部 映画上映 「父と僕の終わらない歌」

午後2時25分～4時

息子の雄太のためにレコードデビューをあきらめた過去を持つ間宮哲太は、現在は横須賀で楽器店を営んでいた。町の人気者の彼は、地元のステージでときどき歌声を披露しては人々の喝采を浴びていたのだ。そんな哲太がある日、アルツハイマー型認知症と診断され、雄太と妻の律子、そして彼の仲間たちは哲太を支えようとする。

世界中に笑顔と希望を届けた感動の実話です。



©2025 「父と僕の終わらない歌」 制作委員会

地域で認知症とともに生きる

認知症は、「加齢によるもの忘れ」とは異なり、何らかの原因によって脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることで、日常生活に支障をきたす状態のことをいいます。

今回は認知症の予防と交流の場であるオレンジカフェを紹介します。



認知症の人やその家族、地域住民、そして医療や介護の専門職など、誰もが気軽に集まり、お茶を飲みながら交流や相談ができる場所のことです。



ぶらりサロン
タオル体操で楽しく認知症予防



オレンジカフェに参加しよう



開催日は
広報紙をチェック
25ページ参照

「ぶらりサロン」は月2回開催しており、認知症があってもなくても、だれもが気軽に参加できる地域の居場所です。

おしゃべりはもちろん、楽器の演奏や歌、季節ごとのプログラムを楽しんだり、お茶を飲みながら、情報交換をしたり和やかな時間を過ごしています。参加者は得意な楽器の演奏や、参加者自身でプログラムを提供するなど、みんなでサロンを作っています。また、認知症への理解を深め、日常の悩みを解決するために医療や介護の情報だけでなく、出前講座なども取り入れて活動しています。



ぶらりサロン
にへいしげこ
代表 仁平茂子さん

オレンジカフェの特徴



1 誰でも参加できる

認知症の人だけでなく、家族や地域の人など誰でも利用することができます。



2 豊富な活動内容

歌を歌ったり、体操をしたり、おしゃべり、脳トレなど、さまざまな活動を行っています。



3 コミュニケーションの場に

幅広い年齢層の人が集まり交流することで、普段と違った話題が刺激になります。同じような悩みを持つ人と会話をすることで、安心感も得られます。

地域包括支援センターへの相談

高齢者の生活全般について専門職に相談したいときはこちら

なかだて	しらとり	えがお	まごころ
☎ 38-0680 🏠 八丁台 457 担当地区 下館・竹島・養蚕・中(中館・八丁台)	☎ 45-7616 🏠 上平塚 743-5 担当地区 伊讃・川島・五所・河間・中(中館・八丁台除く)	☎ 45-6882 🏠 二木成 1669-1 担当地区 大田・嘉田生崎	関城地区 ☎ 49-9888 🏠 藤ヶ谷 733-4 明野地区 ☎ 52-8552 🏠 新井新田 48-1 協和地区 ☎ 57-3668 🏠 久地楽 260